

# エアコンクリーニングの仕組みと正しい洗浄方法

## エアコンの主な部品と役割

**カバー（前面パネル）**  
エアコン内部を保護する外装部分。汚れやホコリから守る役割があります。

**フィルター**  
空気中のホコリやゴミ、花粉などをキャッチする部分。定期的なお手入れで性能を保ちます。

**フィン（熱交換器）**  
室内の空気を冷やしたり暖めたりする部分。アルミの薄い板（フィン）で、結露が発生しやすく、汚れやすい場所です。

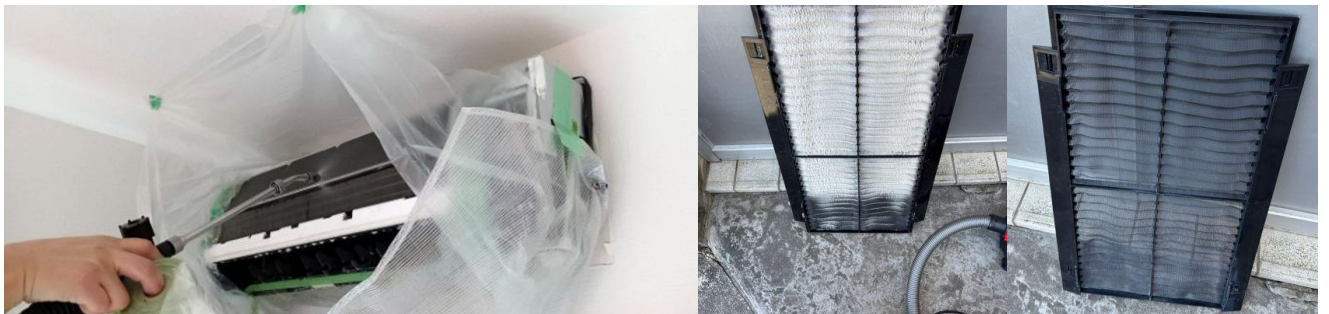
**送風ファン（シロッコファン）**  
風を送り出す回転するファン。カビやホコリが附着しやすく、ニオイの原因になりやすい部分です。

**ルーバー（風向板）**  
風の向きを上下に調整する羽根。手動や自動で動き、快適な風向きをつくります。

**吹き出し口**  
冷たい風・暖かい風が出てくる出口。内部は見えにくいですが、汚れが溜まりやすい場所です。

**ポイント** これらの部品にホコリやカビがたまると、ニオイ・風量低下・電気代の増加・健康への影響につながります。定期的にお手入れ・クリーニングを行うことで、エアコンを清潔に保ち、快適に使うことができます。

## ■ クリーニング手順



- ① 養生・分解(前面パネル・フィルター取り外し)
- ② 熱交換器を専用機材で高圧洗浄
- ③ 洗剤を高圧水でしっかりすすぎ
- ④ 外装パーツを丁寧に洗浄
- ⑤ 組み立て・動作確認